

静岡県の統計普及活動—子ども向け統計教育について—

企画部 統計活用課

はじめに

現在の学習指導要領では、「統計教育の一層の充実」が特色のひとつとされています。背景としては、近年のデータサイエンスの進展や、様々な場面でデータに基づいた意思決定が重視されるようになったことが挙げられます。

静岡県では、調査を通して収集・分析した各種データを分かりやすく提供するとともに、統計知識の普及にも取り組んでいます。今回は、その中から子ども向けの「統計センターしずおか “キッズページ”」、「統計グラフコンクール」、「各種統計教室」について紹介します。

1 統計センターしずおか “キッズページ”

県の統計情報サイト「統計センターしずおか」では、国の基幹統計調査や県の単独統計調査などの結果、統計分析ソフト等の、様々な統計に関する情報を、いつでもどこでも利活用できるように公開しています。

このサイト内のキッズページ“グラフ博士のとうけい工場”は、子どもたちが、統計をより身近に感じ、理解を深められるよう開設されたものです。



(1) 掲載内容

項 目	掲載内容
統計ってなに？	統計についての概要説明
グラフで見よう 静岡県	人口、土地・気象、農業・水産業など、様々な分野の県の統計
比べてみよう 静岡県の今・昔	過去と現在の県の統計を比較
みんなからの質問	子ども達の視点からのQ & A
博士に挑戦 ○×クイズ	全 10 問のクイズがランダムに出題
統計グラフコンクール	応募方法の詳細と過去の優秀作品の公開

* 統計グラフコンクールについては次項を御参照ください

(2) 活用方法

統計について、グラフとイラスト等でわかりやすく説明し、クイズも交えるなどすることで、子ども達が一人でも、楽しみながら学ぶことができるようになっています。また、このサイト自体が学習用教材として学校現場等で幅広く活用されるよう、県教育委員会等と連携を図り、PRに努めています。

2 静岡県統計グラフコンクール

日常生活の中で観察したことなどを統計的にグラフで表現し、統計の正しい見方や考え方の普及向上を図ることを目的として、県内の小・中学生から一般の方を対象に、昭和27年から開催しています。

第72回となる令和6年度は、745点の応募があまりました。これは、全国8位の応募数となります。審査により、31点を県知事賞等の優秀作品として表彰するとともに、うち27点を全国コンクールに出品したところ、8点が入賞（入選2点・佳作6点）しました。

(1) 令和6年度の応募状況

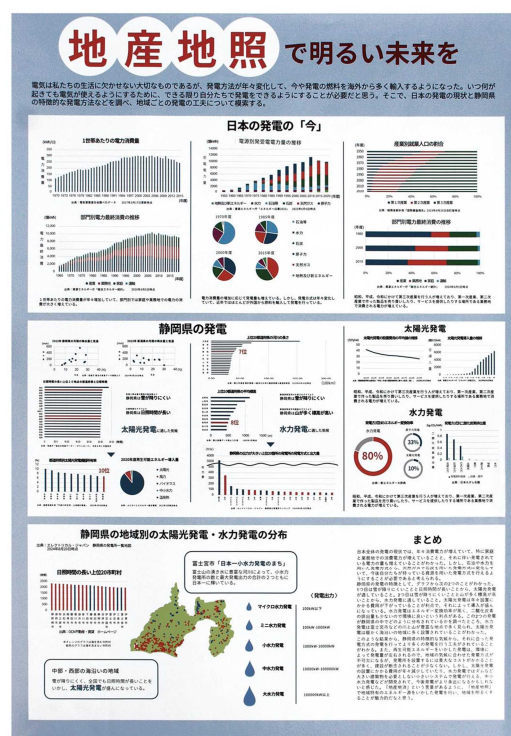
部門	応募資格	課題	応募作品数
第1部	小学校1・2年生（手描き）	自分で観察・調査したもの	121点
第2部	小学校3・4年生（手描き）		250点
第3部	小学校5・6年生（手描き）	自由	251点
第4部	中学生（手描き）		37点
第5部	小中学生（P C）		84点
第6部	高校生以上（手描き・P C）		2点
計			745点

(2) 優秀作品



【第1部】

（県教育長賞/全国コンクール入選）



【第6部】

（県出版文化会理事長賞/
全国コンクール入選）

3 各種統計教室

(1) 夏休み子ども統計・グラフ相談 ～自由研究お助け隊～

小中学生の夏休みの自由研究として、統計やグラフ等に関する様々な質問や相談に答える「夏休み子ども統計・グラフ相談」を、県庁の県民サービスセンターで開催しています。

夏休み前半の5日間程度、統計活用課の職員が、実質マンツーマンで相談に乗るため、例年好評です。

年度	参加人数
R4	5組 12人
R5	9組 21人
R6	11組 24人



(2) 夏休み・親子グラフ教室「ふじっぴーの親子グラフ教室」

親子で統計に親しんでもらうため、小学校3～6年生を対象に、県立中央図書館と共催で、「ふじっぴーの親子グラフ教室」を開催しています。

集団講義形式ではありますが、作図やクイズなども取り入れた内容で、途中“ふじっぴー”も登場するなど、和気あいあいとした雰囲気の良い教室となっています。

年度	参加人数
R4	5組 9人
R5	5組 7人
R6	3組 8人



(3) 統計出前講座・オープンデータ出前講座

統計教育をより一層、効果的に推進するため、直接教育現場で活動する取組として、静岡県統計協会と共催で、出前講座を企画・実施しています。

令和4年度から、高校生以上にはオープンデータもメニューに追加し、統計やオープンデータの有用性等の普及啓発を図っています。

講座は、統計活用課職員が講師を務め、各教育年代に適した統計に関するテーマで実施しています。



<令和6年度の実績>

*小学生から高校生までを対象としたものを抜粋

区分	時期	学校名	学年	参加人数	内容
統計	6月6日	浜松商業高校	3年	31人	①公共データ提供サイトの紹介 ②リーサス演習 ③エクセルでのグラフの作成演習
	6月12日	伊豆総合高校	2年	16人	①公共データ提供サイトの紹介 ②エクセルでのグラフ作成 ③グラフの注意点
	6月14日	藤枝市立稲葉小学校	6年	9人	①グラフの使い方 ②グラフの作成
	7月16日	富士市立東小学校	5年 6年	14人	①統計クイズ ②グラフの作成
	7月21日	御殿場市立図書館	低学年	11人	①統計クイズ
			高学年	13人	②グラフの作成演習 ③統計グラフコンクールの紹介
	10月10日	焼津市立大村中学校	1~3年	17人	①グラフの作成 ②リーサス演習
	10月15日	富岳館高校	2年	23人	①リーサス演習 ②回帰分析
	11月20日	三島北高校	1年	287人	①データ分析の手法及びグラフ化方法
合 計				421人	

区分	時期	学校名	学年	参加人数	内容
オープンデータ	9月10日 9月11日	伊豆伊東高校	2年	104人	①オープンデータの説明 ②学生コンテストに向けて
	9月19日	伊豆総合高校	3年	12人	①オープンデータの説明 ②カタログサイト演習
	9月20日	稲取高校	3年	30人	①オープンデータの説明 ②データの収集・分析演習
合 計				146人	

おわりに

現在、様々な場面でデータに基づいた決定が重視されており、統計の果たす役割は、ますます重要になっています。

静岡県では、将来、統計情報の活用者や調査回答者となる子どもたちに対し、今後も様々な教育ツールにより、統計を活用した問題解決能力（統計リテラシー）の養成、及び統計調査への協力意識の醸成を目指し、統計教育の推進を図っていきたいと考えています。